

10連休を前にして（ネットトラブルの予防）

まもなく10連休。子どもたちには楽しい休みであるとともに、閉鎖的な時間と空間で過ごすこともある10日間です。長い連休を前にネットトラブルの未然防止についてまとめてみました。

1 ネットに依存してしまいやすい子

- ① コミュニケーションや自己表現が苦手である。
- ② 批判的な言葉を受け入れることができない。
- ③ 自己肯定感が低く、自己コントロールができない。
- ④ 対人関係にストレスを抱えている。
- ⑤ 親の危機感や子どもへの関心が低い。



2 ネットトラブルの背景

- ① 誰かに認めてほしい。つながりだけを大事にする。
- ② 返信をしてしまう。誘いを断ることができない。
- ③ がまんができない。満たされていない思いを抱えている。
- ④ してよいこと、悪いことがわかっていない。
- ⑤ 自分の投稿は誰も見ていないと思っている。
- ⑥ 人それぞれ考え方が違うということに考えが及ばない。

3 ネットトラブルの実際

- ① “汚い言葉”をつかって個人を中傷する。
- ② 顔写真や本人が望まない写真（寝顔など）をアップする。
- ③ 飲酒、喫煙、集団暴行、悪ふざけの写真や動画をアップする。
- ④ 個人の住所や居場所がわかる情報をアップする。
- ⑤ 知らない相手から届いたメッセージに返信してしまう。
- ⑥ 相手から脅迫される。乱暴される。
- ⑦ なりすましをする人物と会ってしまう。連れ去られる。
- ⑧ ゲーム等の課金による高額請求をされてしまう。

4 子どもたちに伝えておくべきこと

- ① 人の心を傷つける言葉は犯罪であること。
- ② 個人が特定できる情報はネットにアップしないこと。
- ③ ネットには嘘や有害情報もたくさん含まれているということ。
- ④ 長い時間のネット使用は学力や視力を低下させること。
- ⑤ 困ったことが起きたら、信頼できる大人に相談すること。
- ⑥ 困ったことが起きても、ネットの中の人には相談しないこと。
- ⑦ ふだんから人をさげすむ“汚い言葉”をつかわないこと。

いじめをなくそう「ことば」ってだいじだよ・・・「わるくち言わない」大人から
心をつなごう「あいさつ」ってだいじだよ・・・「笑顔であいさつ」大人から

